

第7回 明治大学和泉小史展

和泉キャンパス展

History of The IZUMI Campus

会期 2006年6月～2007年度展示替えまで

会場 明治大学和泉キャンパス・第1校舎1階

主幹 明治大学史資料センター事務室

本展示では、和泉キャンパスの歴史について紹介します。

明治法律学校は、1881（明治14）年1月17日、現在の有楽町に開校しました。開校当初は、学生44名、校舎も間借り、といったように、まさしくゼロからの船出でした。

その後、岸本辰雄・宮城浩蔵・矢代操の3名の創立者をはじめ、多くの関係者の尽力や協力により、徐々に学生数は増加、施設やカリキュラムも充実してゆきました。

それにより、明治大学が和泉キャンパス取得を決定するのは1930（昭和5）年1月のことです。当初は、運動用グラウンドとして利用していました。講義が始まられたのは、1934（昭和9）年4月です。最初、予科生を対象としていましたが、現在では、文系学部の1・2年次の学生が学ぶキャンパスとなっています。

なお、展示の内容に関するお問い合わせは、大学史資料センター事務室までお願いいたします。

The organization of Meiji University was expanded, and the new campus was acquired in IZUMI, Suganami-ward.

The Preparatory School was transferred from the SURUGADAI Campus to the IZUMI Campus, and the course was started in April, 1934 (or the 9th year of the Showa Era).

I 展示写真リスト

展示した写真の一覧です。詳しい解説は展示をご覧下さい。

明治大学の創立者 *The 3 founders*

1 岸本辰雄 1851（嘉永4）年～1912（明治45）年

明治法律学校初代校長。鳥取藩（鳥取県）出身。司法省法学校、パリ大学卒業。

2 宮城浩蔵 1852（嘉永5）～1893（明治26）年

明治法律学校初代教頭。天童藩（山形県）出身。司法省法学校、リヨン大学卒業。

3 矢代 操 1852（嘉永5）～1891（明治24）年

鯖江藩（福井県）出身。司法省法学校卒業。

4 和泉グラウンド

これは1930（昭和5）年頃の和泉キャンパスの写真です。まだ校舎は無く、グラウンドのみでした。写真下方に見えるのが甲州街道です。

5 和泉キャンパスの落成式

和泉の校舎が竣工したのは1934（昭和9）年です。これは同年11月の落成式のようです。

6 最初の和泉校舎

これは、竣工まもない1934（昭和9）年頃の校舎です。正門を入って左側にありました。現在、最新校舎のメディア棟が建っている所です。

7 明大前駅のホーム

明大前駅は1935（昭和10）年に開業しました。この写真は井の頭線のホームです。

8 和泉校舎と玉川上水

これは1958（昭和33）年当時のキャンパスと玉川上水の写真です。現在は暗渠となっている玉川上水は、東京都羽村市から都心の四ツ谷を結ぶ用水路で、江戸時代の1654（承応3）年に通水が始まりました。和泉キャンパス周辺には、その名残がうかがえます。

II 和泉キャンパス小史

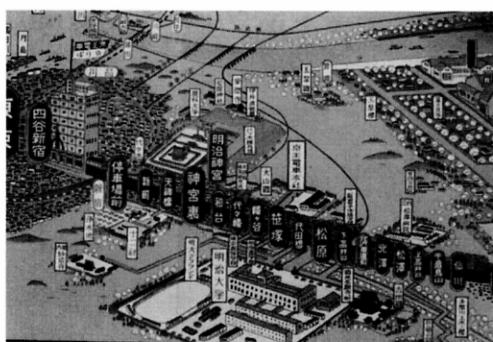
展示で紹介しきれなかったことを紹介します。

1 和泉キャンパス前史

昭和初期は、日本における女子高等教育の嚆矢となった「女子部」や、文学部の前身にあたる「専門部文科」が創立されるなど学園が拡大した時期でした。そのため、駿河台キャンパスの教室不足が問題となり、予科の「代田橋」移転が決まりました。



「代田橋」(和泉) 移転を伝える新聞記事 (1930年)



「京王電車沿線案内」(1935年頃)

2 明大前駅の開業

2 明大前駅の開業

和泉キャンパス開設当時、「明大前」駅はありませんでした。しかし、1935（昭和10）年2月に京王線の「松原」駅を井の頭線の「西松原」駅に移設し、駅名も「明大前」駅となりました。駅開業には、京王電鉄の支援がありました。

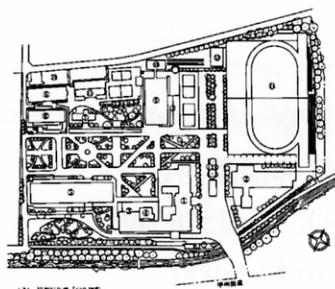
3 グラウンド

和泉キャンパスには、講義を行う校舎ばかりではなく、運動施設も整備されました。グラウンドをはじめ、剣道や柔道などのために「武道場」も建設されました。

現在でも、グラウンドをはじめ、体育館やプール、各種競技施設があり、学生の体力の向上やレクリエーションの場として活用されています。



開設当初の和泉キャンパス(1935年)



1960年の和泉キャンパス

4 戦後の和泉キャンパスの拡大

戦後の教育の民主化により、大学生の数は爆発的に増加しました。大学もこれに対応するため、施設やカリキュラムの充実が図られました。和泉キャンパスでも、昭和30年代前半に施設の大規模な開発がおこなわれました。

III 展示ケースについて

昨年度の展示から、写真パネルに加えて、関係する実物資料も展示しています。今年度は、和泉キャンパスにゆかりの品々を展示します。なお、随時展示替えをおこなっています。

IV 大学史資料センター刊行物のお知らせ

大学史資料センターでは、『大学史紀要』、『明治大学史資料センター事務室報告』を発行、販売しています。図書館で閲覧することもできます（雑誌・新聞コーナー）。

- ◎『大学史紀要』第10号 「尾佐竹猛研究Ⅱ」 *最新刊
- ◎『大学史紀要』第9号 「尾佐竹猛研究Ⅰ」
- ◎『大学史紀要』第8号 「駿台学の樹立」
- ◎『大学史紀要』第7号 「校歌の史譜」
*価格 800円（各冊）

- ◎『明治大学史資料センター事務室報告』第27集 「大学史資料の新活用」 *最新刊
- ◎『明治大学史資料センター事務室報告』第26集 「明治大学史の展示」
*価格 500円（各冊）

※頒布場所 大学史資料センター事務室（駿河台キャンパス・大学会館6階）

※郵送でもお取り扱いします。

※詳しくは、下記、大学史資料センター事務室までお問い合わせください。

[編集・発行]	明治大学史資料センター事務室
	〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
	電話 03-3296-4329 FAX 03-3296-4086
	URL http://www.meiji.ac.jp/history/
[発 行 日]	2006年6月
[印 刷]	二葉印刷有限会社